



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月10日

上場会社名 株式会社日本ピグメントホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 4119 URL <https://www.pigment-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 喜一
 問合せ先責任者 (役職名) 財務・経理部 IR担当 (氏名) 梶 英俊 TEL 03-6370-8412
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	10,459	7.7	393	363.5	524	275.5	383	251.1
2026年3月期第1四半期	9,713	41.4	84	7.2	139	△5.5	109	△98.3

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 798百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 △470百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	244.65	—
2026年3月期第1四半期	69.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	47,442	24,839	48.4
2026年3月期	45,493	24,229	49.2

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 22,961百万円 2026年3月期 22,388百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	120.00	120.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,200	5.7	600	47.9	800	88.8	600	72.9	382.27
通期	43,500	3.0	1,700	12.6	1,900	5.7	1,300	12.2	828.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	1,575,899株	2026年3月期	1,575,899株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	6,509株	2026年3月期	6,393株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	1,569,442株	2026年3月期1Q	1,569,579株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇の継続により個人消費に一部弱さが見られたものの、雇用・所得環境の改善や設備投資の増加を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

一方、世界経済においては、米国の通商政策を巡る不確実性や中国経済の回復の遅れに加え、中東地域をはじめとする地政学的リスクの高まりが継続しており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。また、為替相場や原材料価格の動向が収益に影響を及ぼす状況が続いております。

このようななか当社グループにおいては、原材料価格上昇分の適切な価格転嫁や経費増加分の圧縮などによる収益改善努力を継続いたしました。また、中東情勢の先行き不透明感を背景とした顧客側における先取り需要等の影響もあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は104億5千9百万円（前年同期比7.7%増）となり、経常利益は5億2千4百万円（前年同期比275.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億8千3百万円（前年同期比251.1%増）となりました。

当社グループのセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

「日本」

国内部門別の概況として、樹脂コンパウンド部門は、主要用途である国内車両向け製品の受注は中東情勢を背景とした先取り需要もあり堅調に推移、価格改定についても一定の成果が上げられたため、部門営業利益は昨年を上回りました。

樹脂用着色剤部門は、食品・飲料関連および繊維関連の受注が堅調に推移し、価格改定についても一定の成果が上げられたため、部門営業利益は昨年を上回る結果となりました。

加工カラー部門は、主要取引先向けに、シーリング材などの建材関係の販売が好調であったことなどにより、部門営業利益は昨年を上回りました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は65億4千8百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益は3億4千8百万円（前年同期比165.5%増）となりました。

「東南アジア」

東南アジアは、主要顧客である日系企業の苦戦を背景に自動車、家電用途を中心に厳しい状況であったものの、円安が進んだことから当第1四半期連結累計期間の売上高は27億9千1百万円（前年同期比8.3%増）となりました。一方、原材料の値上がりなどの物価上昇のほか、米ドルを中心とした外貨建て費用の為替影響も経費増加要因となり営業損失は6千4百万円（前年同期営業損失2千6百万円）となりました。

「中国」

中国では、日系企業の不振による減少があったものの中国国内企業への拡販が堅調に推移し、当第1四半期連結累計期間の売上高は11億1千9百万円（前年同期比67.4%増）、営業利益は1億9百万円（前年同期営業損失1千9百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は474億4千2百万円となり、前期末の454億9千3百万円に比べ19億4千8百万円の増加となりました。

資産のうち流動資産は261億2千3百万円と前期末の246億7千1百万円に比べ14億5千2百万円の増加となりました。この主な要因は、原材料及び貯蔵品が6億5千8百万円、受取手形及び売掛金が4億円それぞれ増加したことなどによるものです。固定資産は213億1千8百万円と前期末の208億2千2百万円に比べ4億9千6百万円の増加となりました。この主な要因は、投資その他の資産において、投資有価証券が4億2千6百万円増加したことなどによるものです。

負債合計は226億3百万円と前期末の212億6千3百万円に比べ13億3千9百万円の増加となりました。主な内訳としては、流動負債において、支払手形及び買掛金が11億1千5百万円、賞与引当金が1億5千7百万円それぞれ増加し、固定負債において、繰延税金負債が1億3千3百万円増加しております。

また純資産は248億3千9百万円と前期末の242億2千9百万円に比べ6億9百万円の増加となりました。この主な要因はその他有価証券評価差額金が2億8千1百万円、利益剰余金が1億9千5百万円、為替換算調整勘定が1億6百万円増加したことなどによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2026年5月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,330,216	6,340,728
受取手形及び売掛金	9,364,955	9,765,648
商品及び製品	4,267,625	4,247,825
原材料及び貯蔵品	2,575,073	3,233,377
その他	2,135,935	2,538,621
貸倒引当金	△2,400	△2,400
流動資産合計	24,671,405	26,123,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,585,630	2,598,649
土地	3,891,989	3,902,788
その他（純額）	1,600,133	1,628,414
有形固定資産合計	8,077,754	8,129,852
無形固定資産	84,707	78,098
投資その他の資産		
投資有価証券	10,672,090	11,098,495
退職給付に係る資産	1,406,999	1,413,858
繰延税金資産	226,422	237,820
その他	357,787	364,000
貸倒引当金	△3,585	△3,585
投資その他の資産合計	12,659,715	13,110,590
固定資産合計	20,822,177	21,318,541
資産合計	45,493,583	47,442,342
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,772,008	10,887,292
短期借入金	2,442,059	2,505,302
未払法人税等	98,684	178,165
賞与引当金	314,364	471,691
関係会社整理損失引当金	36,497	30,201
その他	1,459,471	1,673,843
流動負債合計	14,123,085	15,746,496
固定負債		
長期借入金	2,685,566	2,298,128
繰延税金負債	2,386,387	2,519,990
退職給付に係る負債	1,460,799	1,440,511
資産除去債務	564,181	565,682
その他	43,775	32,428
固定負債合計	7,140,711	6,856,740
負債合計	21,263,796	22,603,237

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,159	1,481,159
資本剰余金	1,033,981	1,033,981
利益剰余金	16,121,474	16,317,100
自己株式	△19,437	△20,133
株主資本合計	18,617,178	18,812,107
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,617,184	2,899,178
為替換算調整勘定	778,409	884,718
退職給付に係る調整累計額	375,529	365,013
その他の包括利益累計額合計	3,771,123	4,148,910
非支配株主持分	1,841,484	1,878,087
純資産合計	24,229,786	24,839,105
負債純資産合計	45,493,583	47,442,342

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	9,713,146	10,459,542
売上原価	8,259,992	8,627,002
売上総利益	1,453,154	1,832,540
販売費及び一般管理費	1,368,214	1,438,821
営業利益	84,939	393,718
営業外収益		
受取利息	4,434	9,516
受取配当金	77,063	86,364
持分法による投資利益	18,111	16,577
為替差益	—	26,904
その他	35,312	22,247
営業外収益合計	134,921	161,610
営業外費用		
支払利息	25,970	19,625
為替差損	51,453	—
クレーム補償費用	—	10,133
その他	2,806	1,236
営業外費用合計	80,230	30,995
経常利益	139,630	524,333
特別利益		
固定資産売却益	2,562	—
抱合せ株式消滅差益	2,400	—
その他	—	—
特別利益合計	4,963	—
特別損失		
固定資産除売却損	337	188
関係会社整理損	23,882	—
特別損失合計	24,220	188
税金等調整前四半期純利益	120,373	524,144
法人税、住民税及び事業税	50,795	133,004
法人税等調整額	△20,921	△6,139
法人税等合計	29,873	126,865
四半期純利益	90,500	397,279
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△18,870	13,312
親会社株主に帰属する四半期純利益	109,370	383,967

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	90,500	397,279
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	68,534	281,994
為替換算調整勘定	△410,480	138,983
退職給付に係る調整額	2,887	△10,372
持分法適用会社に対する持分相当額	△222,124	△9,527
その他の包括利益合計	△561,182	401,077
四半期包括利益	△470,682	798,356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△336,812	761,754
非支配株主に係る四半期包括利益	△133,870	36,602

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,467,255	2,577,044	668,846	9,713,146	—	9,713,146
セグメント間の内部 売上高又は振替高	53,631	—	31,794	85,426	△85,426	—
計	6,520,887	2,577,044	700,641	9,798,573	△85,426	9,713,146
セグメント利益 又は損失(△)	131,350	△26,609	△19,801	84,939	—	84,939

(注)セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,548,225	2,791,834	1,119,482	10,459,542	—	10,459,542
セグメント間の内部 売上高又は振替高	74,145	—	15,879	90,025	△90,025	—
計	6,622,371	2,791,834	1,135,361	10,549,567	△90,025	10,459,542
セグメント利益 又は損失(△)	348,779	△64,540	109,478	393,718	—	393,718

(注)セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	169,745千円	182,248千円